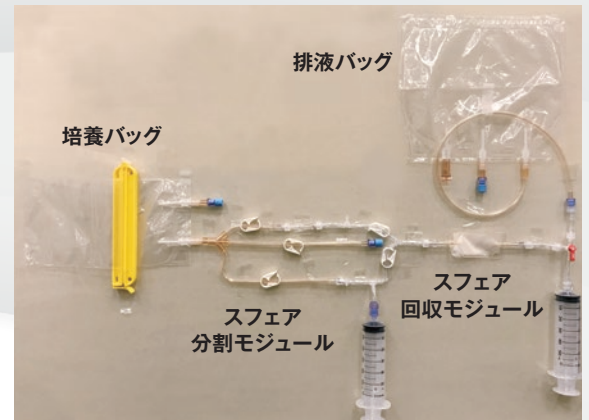


FCeM[®] Cell Culture System

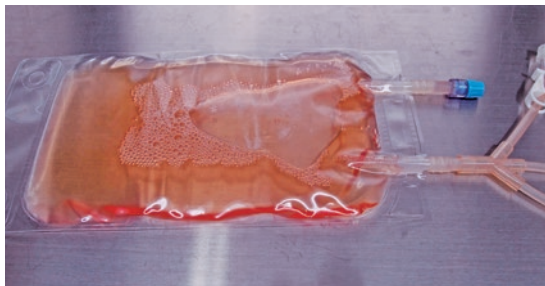
本製品はFCeM[®]三次元培養培地 (FP001, FP003) を用いて
簡便にES/iPS細胞の拡大培養ができる培養システムです。
本製品により最大で $10^8 \sim 10^9$ 細胞オーダーへの
拡大培養が可能です。
ES/iPS細胞の日常的な維持培養や量産化検討に最適です。



特徴

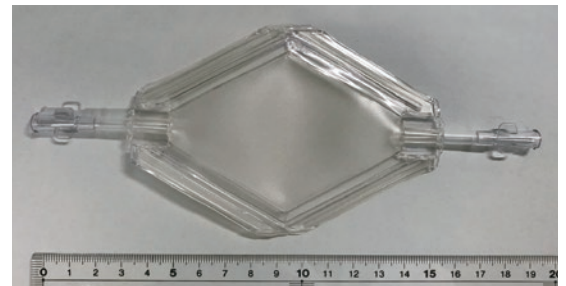
1. 半密閉培養系

培養中に培養液が直接外気に触れることがないため、コンタミリスクが低減



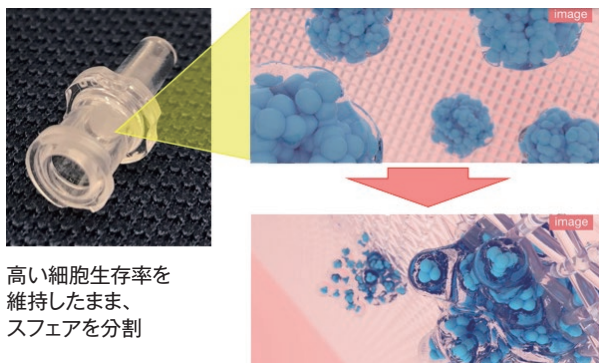
2. 遠心分離不要の細胞回収

スフェア回収モジュールへ培養後の細胞懸濁液を通すことで、簡便にスフェアを回収、培地交換が可能



3. 酵素処理不要の細胞継代

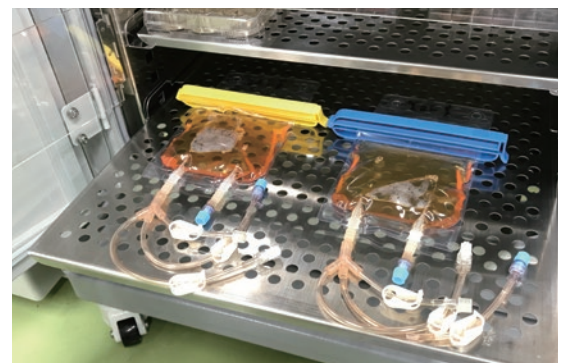
培養により200 μ m程度へ成長したスフェアをスフェア分割モジュールへ通すことで、100 μ m以下の均一な直径を持つスフェアに分割・継代が可能



高い細胞生存率を
維持したまま、
スフェアを分割

4. 通常のインキュベーターを使用

非常に高いガス透過性を有する培養バッグは、シャーレやプレートなどと同様に従来のインキュベーターを用いて、いつもと同じ環境で培養が可能



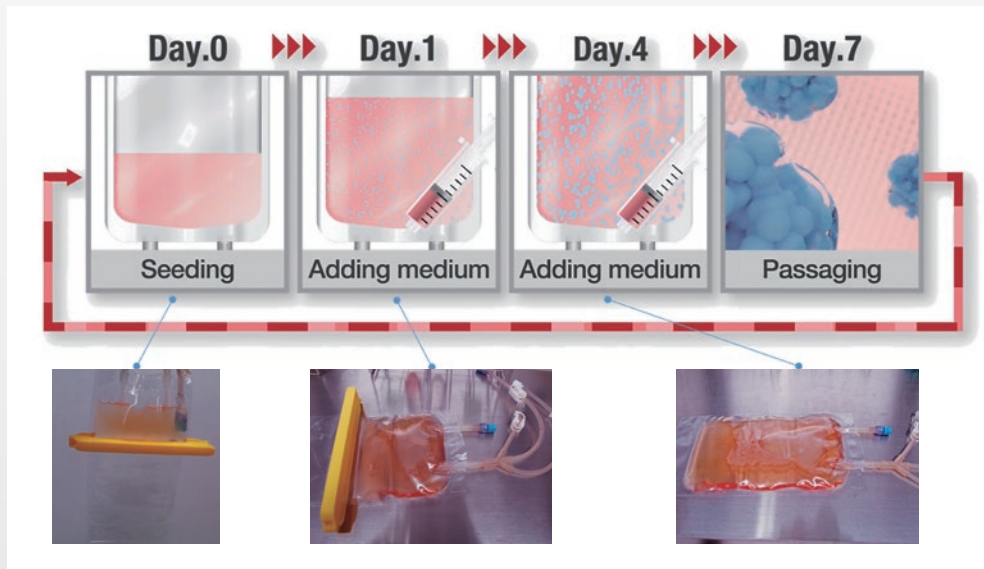
5. 培地交換不要

FCeM[®]三次元培養培地 (FP001, FP003) に最適化された流加培養法によりフレキシブルな培養スケジュールを組むことができ、もちろんウィークエンドフリー培養も可能

培養 スケジュール

(流加培養例)

FCeM®三次元培養培地へクランプ状のESまたはiPS細胞を播種し、本製品の培養バッグを用いて培養します。培地交換は不要で、細胞播種後1日目・4日目にFCeM®培地を添加するだけで簡単に培養することができます。7日目には200μm程度に成長したスフェアが得られ、スフェア回収モジュールを用いて細胞回収と培地交換、スフェア分割モジュールを用いてスフェアを小径化することにより継代を行います。(酵素処理不要)



3D Culture Starter Kit

- ディッシュやフラスコと同じようなスケールで3D培養を試してみたい
- FCeM® Culture System用の細胞準備にもFCeM® 3D培養を適用したい

上記のようなご要望にお応えし、手軽にFCeM® 3D培養をお試し頂くためのFCeM® 3D Culture Starter Kitを開発しました。

特徴

- ①現在ご使用のコニカルチューブを培養容器に
- ②培養後はスフェアをシリンジ操作でスフェア回収
- ③酵素処理なくスフェアを分割・継代

